

日本リハビリテーション ネットワーク研究会

第 10 回学術集会

プログラム・抄録集



大会長

埼玉医科大学保健医療学部 理学療法学科 教授

高橋 邦泰



日時：2010年12月5日（日）

11:00～17:00

場所：日本医科大学橘桜会館

会場（日本医科大学橋桜会館）へのアクセス



1	JR 山の手線	駒込にて地下鉄南北線(四谷方面行き)のりかえ 西日暮里にて地下鉄千代田線(代々木上原方面行き)のりかえ
2	JR 中央・総武線	御茶ノ水にて地下鉄千代田線<新御茶ノ水>(北千住方面行き)のりかえ
3	都営地下鉄・三田線	白山駅下車(A3 出口)より約 760 メートル徒歩約 10 分。向丘一丁目信号左折
4	都営地下鉄・南北線 同	本駒込駅下車(1 出口)より約 630 メートル徒歩約 8 分。向丘一丁目信号左折 東大前駅下車(2 出口)より約 550 メートル徒歩約 7 分。向丘一丁目信号右折
5	営団地下鉄・千代田線 同	千駄木駅下車(団子坂出口)より約 580 メートル徒歩約 7 分。千駄木二丁目信号右折 根津駅下車(1 出口)より約 650 メートル徒歩約 8 分。千駄木二丁目信号左折
6	JR 山の手線 駒込駅前	都バス(茶 51)御茶ノ水駅行 所要時間約 10 分 向丘一丁目下車約 3 分 都バス(茶 51)東京駅北口行 所要時間約 10 分 向丘一丁目下車約 3 分
7	JR 山の手線 御徒町駅下車 上野広小路	都バス(上 58)早稲田行 所要時間約 10 分 千駄木二丁目下車約 3 分

※営団地下鉄南北線をご利用の場合、2番出口をでて、左方向に文京学院大学短大を見ながらすすみ、2番目の信号(向丘1丁目信号)を右折して坂を下り、日本医大前信号を左折して下さい。

＜参加者へのお知らせとお願い＞

I. 参加費について

1. 会 員 1,000 円
2. 非会員 2,000 円

II. 参加受付について

1. 参加受付は 10 時 20 分から、日本医科大学橋桜会館・2 階橋桜ホール会場入り口にて行います。
2. 参加申込書に氏名、所属等を記入して、参加費を納入して下さい。

III. 会場での注意事項

1. 会場内での呼び出しはいたしません。あらかじめご了承下さい。
2. 会場内への飲食物のお持ち込みはご遠慮願います。
3. 会場内は禁煙となっております。喫煙は会場外の所定の場所をお願い致します。

IV. その他

1. 昼食は、会場周辺の飲食店をご利用下さい。
2. 会場内には自動販売機がありません。ミネラルウォーター・お茶などの飲み物を用意しておきますのでご利用下さい。

＜演者へのお知らせとお願い＞

1. 演題はすべて PC プレゼンテーションにて口述で行って頂きます。スライド、ビデオ等での発表は出来ません。
2. 受付にて「演者受付」を行います。発表予定時間の 20 分前までに受付をすませて下さい。
(また座長も 20 分前までにお越し下さい)
3. 発表予定 10 分前までには「次演者席」にお着き下さい。
4. 一般演題の発表時間は 7 分、質疑応答は 3 分です。対応アプリケーションは、Windows 版 Power Point です。操作は演台にて演者ご自身で行って下さい。発表時間終了 1 分前に「1 鈴」、終了時に「2 鈴」が鳴ります。
5. 使用パソコン (Windows) は研究集会主催者側で準備致します。

＜学術集会についてのお問い合わせ先＞

日本リハビリテーションセンターネットワーク研究会事務局 (草野・黒澤)

〒108-8329 東京都港区三田 1-4-3

国際医療福祉大学三田病院 リハビリテーション室内

TEL : 03-3451-8121 (代) & FAX : 03-3454-0067 (総務課)

E-mail : rehanet@iuhw.ac.jp

当日連絡先 : 日本医科大学 03-3822-2131 (代表) 内線 (2 階ホール : 5197)

事務局担当・黒澤 携帯 (090-2235-4913)

プログラム

特別講演 (11:00~12:10)

座長・コーディネーター

日本リハビリテーションネットワーク研究会 理事長

日本リハビリテーション専門学校 校長

木村哲彦

「精神・知的・身体の複合障害のリハビリテーションの現状と未来」

医療法人・久幸会 理事長

稲庭千弥子

シンポジウム (13:10~15:00)

「がんのリハビリテーション」…症例を通して職種毎の役割とリスク管理を考える…

座長・コーディネーター

慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室 松本真以子

1) 医師の立場から

慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室 松本真以子

2) PT の立場から

埼玉医科大学保健医療学部理学療法学科 高倉保幸

3) OT の立場から

社会保険蒲田総合病院 中川昌子

4) 看護師の立場から

国立がん研究センター東病院 栗原美穂

<休憩>

一般演題 (15:20~17:00)

[15:20~15:40]

座長 国立障害者リハビリテーションセンター病院 看護部長 横田 美恵子

1. 脳血管障害患者の排せへの援助

社団医療法人養生会 かしま病院 合津 知子・他

2. 頸髄損傷者のセルフケアと健康上の問題

国立障害者リハビリテーションセンター病院 田村 玉美・他

[15:40~16:10]

座長 埼玉医科大学総合医療センター リハビリテーション科 教授 山本 満

3. 廃用症候群を助長させる環境因子と地域的特徴の違いについて

訪問看護ステーション アンティ 藤本 亮一・他

4. 高齢者専用賃貸住宅における(半)閉じこもり —介護予防の視点より—

杉並区役所保健福祉部高齢者施策課 平尾 春子・他

5. 当院の回復期リハビリテーション病棟の地域連携の状況

毛呂病院 村木 順一・他

<休憩 16:10~16:20>

[16:20~16:40]

座長 国際医療福祉大学 大学院 教授 陶山 哲夫

6. 中学・高校サッカー部におけるスポーツ傷害の実態調査

埼玉医科大学総合医療センター リハビリテーション科 新井 健一・他

7. セラバンドを用いた膝伸展筋力測定法の検討

埼玉医科大学総合医療センター リハビリテーション科 守岡 義紀・他

[16:40~17:00]

座長 埼玉医科大学保健医療学部理学療法学科 教授 高倉 保幸

8. 表面筋電位による前腕動作の実時間識別法

拓殖大学工学部 西川 佳男・他

9. 利用者の日常生活環境提示を目指した歩行リハビリテーション機器の開発

埼玉工業大学工学部 橋本 智己・他